

ジブチ月例報告 (2022年11月)

在ジブチ日本国大使館

【内政】

- 11月2日、第2回通常国会で予算修正案など4件の議題が採択。
- 11月15日、第15回閣僚会議開催。2021年国庫決算（一般歳入1,390億DJF（前年比6%減）、歳入約1,448億DJF（前年比4%減））、国民議会選挙日程など8件の議題が承認。
- 11月22日、第16回閣僚会議開催。国民教育情報制作研究所（CRIPEN）の予算案など6件の議題が承認。
- 11月24日付の大統領令にて2023年2月24日に実施される国民議会選挙における独立国家選挙委員会（GENI）委員名簿の公布が行われた。
- 11月29日、第17回閣僚会議開催。ジブチ水道局の2020年収支報告、2023年予算案など9件の議題が承認。

【外政】

- 11月1～2日に開催されたアラブ連盟サミット出席のため、ゲレ大統領、ユスフ外務・国際協力大臣らがアルジェリア訪問。アラブ連盟諸国の主権の尊重と内政不干渉に基づくパートナーシップを確認したほか、パレスチナ問題などについて協議。
- 11月3日、ムスタファ保健大臣代行（国民教育・職業訓練大臣）が医療団とともにソマリア訪問。10月29日、モガディシュで発生したテロ攻撃に対する支援として、約30名の外科医、看護師を派遣し医療物資を提供。
- 11月6～7日、ゲレ大統領がCOP27参加のためエジプト訪問。
- 11月8～10日、ハムザ・ソマリア首相、鉱物資源・石油大臣、安全保障担当大臣、女性振興大臣、農業大臣らがジブチ訪問。両国の開発部門での協力などについて協議。
- 11月15日、ジャベル・イブラヒム将軍を代表とするスーダン主権評議会代表団がジブチを訪問し、ゲレ大統領と会談。ジブチ側は、ユスフ外務・国際協力大臣、ゲレ他国間局長が参加し、両国の交流と協力の活性化について協議。
- 11月20～21日、ゲレ大統領がFIFAワールドカップ開会式参加のためカタールを訪問。
- 11月23日、モハメド6世モロッコ国王特使がゲレ大統領と会談し、モロッコ国王の書簡を手交。港湾、経済、高等教育、科学研究の新たなパートナーシップ設立について協議。

【経済・開発】

- 11月6日、イリヤス経済・財務大臣とアフメッド・ソマリランド経済計画担当大臣ら代表団がジブチのロヤダからソマリランドのゼイラ、ボラマ、ワジャレを結ぶ道路建設について協議。アフリカ開発銀行の資金により、2023年にゼイラまでの第1フェーズ工事を開始。
- 11月6日、アルハダ・ニジェール商業大臣がジブチを訪問。ゲレ大統領と面会し、アフリカ大陸自由貿易圏（AfCFTA）に関するアフリカ連合サミット参加を要請。
- 11月9日、マリアム・デジタル経済・イノベーション担当大臣と SABA AFRICAN BANK、SALAAM AFRICAN BANK、EAST AFRICA BANK のイスラム銀行3行が、国内経済発展のためのマイクロファイナンスに関するパートナーシップ協定に署名。
- 11月17日、アブドゥルカデル首相、イリヤス経済・財政大臣、サフィア投資・民間部門開発庁長官ほか各大臣、外交団、国際機関らが参加する投資関連法令の改定作業立ち上げ式典開催。民間投資を促すための税制優遇措置などビジネス環境改善について協議。
- 11月16日、イリヤス経済・財政大臣、シド・バリー世銀駐ジブチ代表出席の下、世界銀行がリーダーシップ起業化センター（CLE）においてジブチ経済状況報告第2版を発表。

<https://openknowledge.worldbank.org/bitstream/handle/10986/38325/IDU05da50b4a01e5804a42097d209440958b21f4.pdf?sequence=1&isAllowed=y>

【保健・衛生・社会】

- 11月3日、ムスタファ国民教育・職業訓練大臣、ウルファ社会問題・国民連帯大臣ら出席のもと、アリ・サビエ州アリ・アデ中学高等学校の起工式典が開催。
- 11月8日、中国天津職業技術師範大学の協力により建設されたアフリカで最初のルーバン・ワークショップで、鉄道について学ぶ4人の学生への免状授与式が開催。学生は、鉄道のほか国際貿易、物流、輸送のトレーニングを受ける。
- 11月6日、ウルファ社会問題・国民大臣、アリ・サビエ州知事、ONARS 代表が、UNHCR によるアリ・サビエ州での難民、庇護申請者の認定作業を視察。申請者を生体認証登録し、助成金を支給。
- 11月23日、ヘレム環境・持続的開発大臣とエマ UNDP 駐ジブチ代表がミニ太陽光発電所プロジェクト文書に署名。300万ドル規模の本プロジェクトにより、ヨボキとコール・アンガールの村の電化を進める。
- 11月25日、モハメド商業・観光大臣がニジェールを訪問し、アフリカの工業化と経済の多様化に関するアフリカ連合首脳サミットに参加。

【軍事・治安】

- 11月13～14日、ビュルカール仏軍統合参謀総長がジブチを訪問し、ゲレ大統領、ブルハン国防大臣、ザッカリア統合参謀総長らと会談。二国間軍事協力、戦略的目的、地域紛争、ウクライナ情勢などについて協議。
- 11月22～24日、ハッサン・インフラ・設備大臣がサウジアラビアを訪問し、国際海事期間（IMO）が開催するジブチ行動指針署名国閣僚会議に参加。西インド洋及びアデン湾の海上安全保障のための戦略や行動計画などについて協議。
- 11月23日、ハッサン内務大臣とアブドゥラフマン国家警察長官がエジプトを訪問。タウフィク・エジプト内務大臣と会談し、組織犯罪、過激主義への対応について協議したほか、エジプトの捜査機関などを視察。
- 11月28日、Hu Bin 中国大使がアブドゥラフマン国家警察長官を訪問し、公安部門に情報機器を提供。同29日、保険会社（GXA、AMERGA、TAMIMI、POOL）が交通部門に飲酒検知器、カメラなどの機器を提供。

【日本関係】

- 11月1日、自衛隊記念日式典が自衛隊拠点で開催され、大使公邸では自衛隊記念日及びアライタ元駐日ジブチ大使叙勲祝賀レセプションが開催。
- 11月3日、JICA 調査団とスバネ・ジブチ道路公社長官がパルマレ橋梁建設計画の協力準備調査に係るミニッツに署名。
- 11月13日、ジブチ外務省外交研究所において JICA チェアが開催され鶴岡公二元駐英大使が戦後の日本外交をテーマにセミナーを実施。セミナー冒頭では、ユスフ外務・国際協力大臣が挨拶し、大塚大使が図書を寄贈。

（了）